



# The Spring League vs JAPAN

2020年3月1日(日)

@Ford Center at The Star KICKOFF 19:00

## 報告書



公益社団法人 日本アメリカンフットボール協会



〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号  
JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 801  
TEL:03-5843-0482・FAX:03-5843-0483

## 1. 日本代表 vs THE SPRING LEAGUE 選抜 国際試合について

主 催 : USA FOOTBALL・THE SPRING LEAGUE・公益社団法人日本アメリカンフットボール協会

遠征日時 : 2020 年 2 月 27 日 (木) ~ 3 月 3 日 (火)

試合日程 : 2020 年 3 月 1 日 (日)

試合会場 : The Ford Center at The Star, Frisco, Texas, USA

9 Cowboys Way, Frisco, TX 75034 USA

試合開始 : 午後 7 時 Kick off

## 2. 試合結果

### 【 JPN vs TSL 2020 試合結果】

現地時間 3 月 1 日 (日) 19 時 00 分キックオフ	1Q	2Q	3Q	4Q	TOTAL
The Spring League 選抜	7	6	14	9	36
Team JAPAN	3	0	7	6	16

### 【試合経過】

得点経過			
1Q	3 - 0	JPN	#11 鈴木健太 15yd FG
1Q	3 - 7	TSL	#11 32yd Pass from #18 (#24 Kick Good)
2Q	3 - 13	TSL	#26 3yd Run (#24 Kick NG)
3Q	3 - 20	TSL	#18 7yd Run (#24 Kick Good)
3Q	3 - 27	TSL	#15 27yd Pass from #18 (#24 Kick Good)
3Q	10 - 27	JPN	#84 近江克仁 21yd Pass from #18 高木翼 (#11 鈴木健太 Kick Good)
4Q	16 - 27	JPN	#26 藤本拓弥 7yd Run (2point Conv.NG)
4Q	16 - 29	JPN	Safety
4Q	16 - 36	TSL	#3 19yd Pass from #6 (#24 Kick Good)

## 【チーム記録】

JAPAN	チーム成績	TSL
51-259	オフェンス回数-総獲得ヤード数	67-475
21-34-1.6	ラン回数-獲得ヤード数 Avg	30-158-5.3
225	パス獲得ヤード数	317
30-15-2	パス回数-成功回数-被インターセプト	37-23-2
13 (5-7-1)	ファーストダウン(Run/Pass/反則)	23 (10-13-0)
2-10	ペナルティ回数-喪失ヤード数	7-53
1-1	ファンブル回数-喪失回数	1-1
2/9	3 <sup>rd</sup> down conv	4/8
0/1	4 <sup>th</sup> down conv	0/0

## 3. 試合内容レポート



現地 3 月 1 日、米国テキサス州フリスコにある NFL ダラス・カウボーイズの練習拠点『フォードセンター・アット・ザ・スター』で行われた日本代表対 TSL 選抜の一戦は、16 対 36 で TSL 選抜が勝利した。先にチャンスを掴んだのは日本代表だった。自陣 29 ヤードから始まった TSL 選抜の最初の攻撃を 3 & アウトに仕留めると、元 NFL パンターのマット・ダラーのバントを DB 山本泰世（オービック）がブロック。DB 中谷祥吾（IBM）がこぼれたボールをゴール前 4 ヤードに運んで、このチャンスを第 1Q 6 分 11 秒に K 鈴木健太

（慶應）が 22 ヤード FG に繋げて先制した。

直後の T S L の攻撃も 3 プレー目に DL 平澤徹（オービック）がインターセプトに仕留めて再び敵陣からの攻撃権を得たが、ここから TSL が反撃。DB グレン・ハリスにインターセプトを喫して与えてしまい、第 1 Q12 分 40 秒に元 NFL テネシー・タイタンズの QB ザック・メッテンバーガーから WR エリック・ブランディジへの 45 ヤードの TD パスを決められて逆転を許してしまった。

第 2 Q にはメッテンバーガーに代わって登場した QB ジェームズ・タバリーが、元 NFL テネシーの RB アントニオ・アンドリュースを筆頭に、リロイ・ウィルソン、エリオット・テイラーの 3 人の RB のランでリズムを作り、第 2Q 8 分 02 秒にウィルソンの 3 ヤード TD ランで加点（PAT 失敗）。3 対 13 で折り返しとなった。



第3Qに入ってもTSL選抜のインサイドのランを止められず。第3Q 4分01秒にQBメッテンバーガーのスニークによるTDを奪われた。さらに次の日本代表の攻撃機会もインターセプトで失って第3Q 7分06秒にメッテンバーガーからWRラクビオンテ・ゴンザレスへのTDパスを許した。

3対27と大きく差を広げられた日本代表だが、自陣25ヤードから始まった攻撃機会にパッシングユニットが機能。QB高木がWR近江克仁（IBM）、西村有斗（オービック）と立て続けにロングパスを決めて、第3Q 8分27秒に近江への22ヤードTDパスを決めて反撃。第4Q最初の自陣17ヤードから始まった攻撃機会も、WR松井理己（富士通）のロングパス捕球を足がかりに敵陣に進攻。WR岩松慶将（富士通）へのパスでゴール前に迫り、第4Q 2分47秒にRB藤本拓弥（パナソニック）の7ヤードTDラン（PATパス失敗）で、10点差まで詰めた。



さらに得点圏に攻め込まれたピンチをDB山本（泰）のインターセプトでしのいだ日本代表だが、自陣9ヤードから始まった攻撃機会にはセーフティを献上。しかし、LB林直輝（パナソニック）のプレッシャーや、DL藤谷雄飛（富士通）のQBサックでTSLの攻撃をパントに追い込むと、ロングナップをミスしたボールをDB辻篤志（パナソニック）がリカバーして敵陣15ヤードからの攻撃機会を獲得。しかし、このシリーズはTSL守備フロントの猛烈なプレッシャーを浴びてファンブルで失い、試合残り時間3分にもTSLにTDを許し差を広げられた。

「よくやった部分もあるし、もちろんもっとできる部分もある。ただ、言い訳なしでこの結果は受け止めなければならない。これが今の実力。これが皆の持っている能力のすべてだとは思わない。実際にいいタックルもいいキャッチもできていた。大事なことはこういう経験をした人が自分のチームに帰って、なんとか伝えて、国内でももっとレベルの高い競争をしなければならない。敵味方関係なく国内のリーグのレベルを皆で上げて、このぐらいのレベルには勝てるスタンダードをまずは我々がもたなければならない」

日本代表を率いた藤田智 HC は、試合後のロッカールームで、この経験を糧に日本代表選手たちが中心となって国内リーグのレベル向上に繋げていくことを促した。

#### 4. 個人記録

JPN 主な個人成績					
選手名	パス試投-成功	獲得ヤード	TD	インターセプト	LG
#18 高木 翼（富士通）	29-15	225	1	1	34yd
# 8 鈴木 僚介（LIXIL）	1-0	0	0	1	0
選手名	ラン回数	獲得ヤード	TD	1回平均	最長
# 5 ミッチェル・ブッカー ジャーモ（パナソニック）	12	46	0	3.8	11



#18 高木 翼 (富士通)	6	22	0	3.7	6
#24 白神 有貴 (エレコム神戸)	2	2	0	1.0	2
#26 藤本 拓弥 (パナソニック)	1	7	1	7.0	7
#28 竹内 廉 (パナソニック)	1	1	0	1.0	1
選手名	レシーブ回数	獲得ヤード	TD	1回平均	最長
#84 近江 克仁 (IBM)	4	106	1	26.5	49
#85 松井 理己(富士通)	2	42	0	21.0	31
#22 岩松 慶将(富士通)	2	30	0	15.0	29
#5 ミツチルビクター ジャマー(パナソニック)	2	4	0	2.0	4
#7 西村 有斗 (オービック)	1	34	0	34.0	34
#81 水野 太郎 (オービック)	1	9	0	9.0	9
#89 福井 雄哉 (富士通)	1	4	0	4.0	4
#87 水野 悠司 (富士通)	1	1	0	1.0	1
#28 竹内 廉 (パナソニック)	1	-5	0	-5.0	-5

◆FUMBLE RETURN

選手名	回数	獲得ヤード
#1 中谷 祥吾 (IBM)	1	16
#27 辻 篤志 (パナソニック)	1	NR

◆FIELD GOAL

選手名	回数	獲得ヤード
#11 鈴木 健太 (ノジマ相模原)	1	15

◆PUNT

選手名	回数	獲得ヤード	最長
#11 鈴木 健太 (ノジマ相模原)	4	153	46

◆PUNT RETURN

選手名	回数	獲得ヤード
#7 西村 有斗 (オービック)	1	11

◆KICK OFF RETURN

選手名	回数	獲得ヤード
#84 近江 克仁 (IBM)	1	18
#7 西村 有斗 (オービック)	1	17

◆INTERCEPT

選手名	回数	獲得ヤード
#20 平澤 徹 (オービック)	1	4
#32 山本 泰世 (オービック)	1	2

















◆LOSS TACKLE















































選手名	回数	獲得ヤード
#1 中谷 祥吾 (IBM)	1	-3
#66 伊藤 啄丸 (IBM)	1	-1
#68 清家 拓也 (オービック)	1	-1
#44 丸尾 玲寿里 (アサヒ飲料)	0.5	-3
#90 藤谷 雄飛 (富士通)	0.5	-3

◆QB SACK

選手名	回数	獲得ヤード
#44 丸尾 玲寿里 (アサヒ飲料)	0.5	-3
#90 藤谷 雄飛 (富士通)	0.5	-3

5. COACHING STAFF & TEAM STAFF & ROSTER

TEAM JAPAN COACHING STAFF							
監督	DC	DC/DL	DB	RB/K	OC/QB	OC/OL	WR
							
富士通フロンティアーズ	IBMビッグブルー	オービックシーガルズ	オール三菱ライオンズ	パナソニックインパルス	LIXILディアーズ	エレコム神戸ファイニーズ	東京ガスクリエーターズ
TEAM JAPAN STAFF							
CDM	ACDM	GM	DR	TRN	Team Staff	Team Staff	Team Staff
							
IBMビッグブルー	パナソニックインパルス	富士通フロンティアーズ	神戸海星病院	筑波大学	富士通フロンティアーズ	富士通フロンティアーズ	富士通フロンティアーズ
Team Staff	Team Staff	Team Staff					
							
富士通フロンティアーズ	富士通フロンティアーズ	JABA					

TEAM JAPAN ROSTER							
1	3	4	5	7	8	9	11
							
中谷 祥吾	小椋 拓海	森 直輝	ミチシル ビクター ジャマー	西村 有斗	石井 僚介	宜本 潤平	鈴木 健太
IBMビッグブルー	富士通フロンティアーズ	パナソニックインパルス	パナソニックインパルス	オービックシーガルズ	LIXILディアーズ	富士通フロンティアーズ	ノジマ相模原ライズ
関西大学	関西学院大学	関西大学	University of Virginia's College at Wise	日本大学	神戸学院大学	立命館大学	慶応義塾大学
DB:180/93	DB:168/76	LB:178/90	RB:170/81	WR:170/80	QB:178/89	WR:168/70	K/P:170/83
13	14	15	18	20	21	22	23
							
岩本 卓也	須田 克志	高橋 悟	高木 翼	平澤 徹	大貫 曜	岩松 慶将	佐藤 将貴
オービックシーガルズ	オービックシーガルズ	無所属	富士通フロンティアーズ	オービックシーガルズ	富士通フロンティアーズ	富士通フロンティアーズ	オービックシーガルズ
日本大学	京都大学	法政大学	慶応義塾大学	関西学院大学	立命館大学	日本大学	中央大学
LB:178/92	DB:184/89	DB:175/83	QB:183/92	DL:178/95	DB:180/89	WR:175/92	DL:183/24
24	25	26	27	28	32	40	44
							
白神 有貴	山本 寛人	藤本 拓弥	辻 篤志	竹内 廉	山本 泰世	ワイズマン モーゼス 海人	丸尾 玲寿里
エレコム神戸ファイニーズ	オービックシーガルズ	パナソニックインパルス	パナソニックインパルス	パナソニックインパルス	オービックシーガルズ	パナソニックインパルス	アサヒ飲料チャレンジャーズ
大阪府立大学	神奈川大学	龍谷大学	大阪産業大学	甲南大学	関西学院大学	日本大学	University of Texas at San Antonio
RB:170/87	DB:185/81	RB:170/76	DB:173/89	DB:173/78	DB:183/83	LB:180/96	LB:183/102
47	56	66	67	68	71	72	75
							
山岸 明生	藏野 裕貴	伊藤 喙丸	阪口 友章	清家 拓也	築瀬 貴史	唐松 星悦	黒川 晴央
富士通フロンティアーズ	富士通フロンティアーズ	IBMビッグブルー	パナソニックインパルス	オービックシーガルズ	慶応義塾大学	東京大学	アサヒ飲料チャレンジャーズ
関西大学	関西学院大学	桃山学院大学	関西大学	関西大学	-	-	名城大学
LB:180/99	OL:185/129	OL:183/152	OL:183/120	DL:175/135	OL:185/120	OL:185/125	OL:188/129
77	78	81	84	85	86	87	89
							
臼井 直樹	齋藤 瑞平	水野 太郎	近江 克仁	松井 理己	森田 恭平	水野 悠司	福井 雄哉
富士通フロンティアーズ	エレコム神戸ファイニーズ	オービックシーガルズ	IBMビッグブルー	富士通フロンティアーズ	富士通フロンティアーズ	富士通フロンティアーズ	富士通フロンティアーズ
日本大学	立命館大学	法政大学	立命館大学	関西学院大学	天理大学	日本大学	武蔵大学
OL:185/122	OL:180/133	WR:183/86	WR:180/83	WR:185/86	WR:185/76	TE:188/104	TE:186/102
90	91	92	97	99			
							
藤谷 雄飛	齊川 尚之	松尾 佳郎	中田 嘉博	高橋 玲太			
富士通フロンティアーズ	富士通フロンティアーズ	アサヒビールシルバースター	オービックシーガルズ	富士通フロンティアーズ			
関西大学	早稲田大学	日本大学	関西大学	立命館大学			
DL:180/97	DL:180/97	DL:183/117	DL:183/104	DL:185/110			

## 6. 活動記録

### (1) トライアウトまでの経緯について

- ・2019 年 10 月 5 日：TSL vs JPN の国際試合が承認される。
- ・2019 年 11 月 5 日：CFL とのパートナーシップ提携協議開始（巻末資料：）
- ・2019 年 11 月 19 日：Jafa 及び USA FOOTBALL・TSLとで国際試合プレスリリース
- ・2019 年 12 月 1 日：日本代表トライアウト実施要項告知

#### ※内容

- 1) 実施日時 関東：2020 年 2 月 1 日（土）・関西：2020 年 2 月 2 日（日）
  - 2) 実施場所 関東：富士通フロンティアーズフィールド  
関西：パナソニック門真フィールド
  - 3) 応募条件 2019 年現在 X リーグにて活動している選手および 2020 年に X リーグでの活動を予定している選手  
※但し、後日 X リーグ所属選手だけでなく Jafa 加盟団体の大学生でも可と変更  
※所属チーム（所属予定チーム）責任者の承認必須
  - 4) トライアウト内容 ・40yd 走・20yd シャトル・3 コンドリル・垂直飛び・立ち幅跳び・ベンチプレス、スクワット測定・身体測定（身長、体重、ウイングスパン 他）・ポジション毎のスキルチェック
  - 5) 費用負担について トライアウト交通費：本人負担  
練習交通費（宿泊費）：Jafa 負担  
渡米費：一部本人負担
- ・2019 年 12 月 26 日 渡米までのスケジュール作成
  - ・2020 年 1 月 15 日 代表コーチミーティング
    - 1) チーム方針
      - ・勝ちを目指すことが前提 ⇒相手 team(アメリカ)に以下項目で通用する(上回る)選手がどれだけいるのかを重視する。Physical / Technique / Toughness (Hitting)
      - ※今回の企画の主旨の 1 つは日本の選手の海外挑戦への道を繋ぐこと。
      - 次回以降へつなぎ少しでもアメリカに寄って行ける結果を得ること。海外で活躍できる選手の輩出すること。
    - ・過去の振り返り（ほぼ毎回同じと認識）  
Offence の精度、WR-QB, Run unit      Defence の Tackling  
⇒今回の選考でも重視するとともに、練習で強化を図り、少しでも改善を目指す。
  - 2) 選考基準
    - ・上記 1 に沿って選考を行う
    - ・原則は Tryout 時の数値、プレーを見て選考を行う。（但し、測定不可項目がある場合は本人から申告させるものの、評価には反映させる）
    - ・原則、選考時にメンバーの Team balance は考慮しない。
  - 3) Final Roster 45
    - OFF 22+1 OL 9・RB 2・RB/WR 1・WR 8・QB 2・K/P 1



■DEF 22 DL 6・LB 6・DB 8・DL/LB/DB 2

※練習要員等に鑑み上記+5~10を目安に合格とする。

最終ロスター（渡米メンバー）は2月13日にFix

## （2）トライアウトについて

- ・2020年1月20日：日本代表トライアウトのお知らせ（Jafa HP）
- ・2020年1月22日：日本代表トライアウトのお知らせ（プレスリリース）
- ・2020年2月7日：日本代表1次選考結果（56名）発表（Jafa HP）

1）関東地区トライアウト：2020年2月1日（土）@富士通フロンティアーズフィールド

参加選手：90名

2）関西地区トライアウト：2020年2月2日（日）@パナソニックインパルス門真フィールド

参加人数：54名

※両日とも、CFLコンバインも同時進行。

・CFLコンバイン参加者：関東地区11名・関西地区：7名

3）日本代表1次選考発表 OFF:29名・DEF:28名（合計57名）

※但し、発表後1名辞退

- 今後の課題：Xリーグ所属チームグラウンドを使用する場合、取材陣も含め入構リストを作成する。

遠隔地（関西方面等）から上京する選手の宿泊場所確保について

使用するボール（NFL用ボール）※現在Jafa倉庫に保管中（9球）

## （3）国内強化練習について

- ・2020年2月10日：日本代表遠征メンバー（45名）発表（Jafa HP）

1）日程 第1週 2月8日（土）・9日（日）56名参加 @富士通フロンティアーズフィールド

※コーチングスタッフにより、9日終了後45名遠征メンバー選考（告知は10日）

第2週 2月14日（土）・15日（日）45名参加

第3週 2月22日（土）・23日（日）・24日（月・祝）45名参加

- 強化練習期間：2/1,2のトライアウト後はすぐ解散する。（実際にはコーチングスタッフはミーティングしていた）

週明けの2月5日に電話会議実施。

2月6日（木）選手に対してメールで告知し、7日（金）にJafa HPにて56名発表

2/8,9終了後、45名Roster発表

但し、名称は「遠征メンバー」とすること。

## （4）アメリカ遠征について

- ・2020年2月27日（木）～3月3日（火）

○出発：2月27日（木）

関東地区集合場所：AM9:00 成田空港第2ターミナル 3階出発ロビー Eカウンター前

関西地区集合場所：AM6:30 伊丹空港 北ターミナル 1階 JALチェックインカウンター前

※JAL3004便 伊丹08:00発 成田09:15着

成田空港国内線到着口から直接、国際線アメリカン航空 AA176便搭乗ゲートへ



〒160-0013 東京都新宿区霞ヶ丘町4番2号

JAPAN SPORT OLYMPIC SQUARE 801

TEL:03-5843-0482・FAX:03-5843-0483

(関東組とは、AA176 便搭乗ゲートで合流)

成田発 AA176 便 11:30 発→ダラス (DFW)着 08:05 着

○帰国 : 3 月 2 日 (月)

ダラス (DFW) 発 AA175 便 10:50 発→成田着 15:20 着 (3/3)

※JAL3005 便 成田 16:55 発→伊丹 18:15 着

#### (5) 試合日程

・2020 年 3 月 1 日 (日) 日本代表 vs THE SPRING LEAGUE 選抜 19 : 00 Kick Off

@Ford Center at The Star

TSL 公式 HP <https://www.thespringleague.com/?p=5440>



試合会場 : Ford Center at The Star

#### (6) 現地宿泊場所及び練習場所

宿泊場所 : Hotel: DFW Airport Marriott South

4151 Centreport Dr. Fort Worth, TX 76155

練習場所 : Practice Location: Harold Patterson Park

1000 Bardin Rd. Arlington, TX 76017



練習場所 : Harold Patterson Park